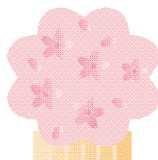




3月



平成30年2月22日発行
池ノ島デイサービスセンター
宝塚市泉町6-33
T e l (0797) 87-1360
F a x (0797) 83-2426

池ノ島デイサービスセンターだより

Vol.153

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 書 道	3 カラオケ
4	5 おでん（変更の場合あり）	6 おでん（変更の場合あり）カラオケ	7	8	9	10 カラオケ
11	12	13 フラワーアレンジメント カラオケ	14 おでん（変更の場合あり）	15 おでん（変更の場合あり） 書 道	16	17 落 語 カラオケ
18	19	20 カラオケ	21 春分の日	22	23 おでん（変更の場合あり）	24 おでん（変更の場合あり）カラオケ
25	26	27 カラオケ	28 お誕生日会	29	30	31 カラオケ

ひなまつり



中国の上巳(じょうし)の祓いが伝わる以前から、日本の貴族社会では「雛遊び(ひいなあそび)」というものがあり、平安の中期に盛んに行われていたようです。当時は大人の遊びでしたが、次第に子供たちの世界に広まりました。現在のように段を組んだり豪華な飾りを施すようになったのは江戸時代に入ってから。江戸時代の初期に京都の御所で盛大な「ひなまつり」が催されて以降、江戸の武家社会にも広まり、庶民の間にも定着していったとされています。

すぐに片付けないとお嫁にいけない？

節句が終わったらすぐにひな人形を片付けないとお嫁に行くのが遅れるという俗説がありますが、地域によっては旧暦(4月上旬)に行うところもあり、まったく根拠のない言い伝えです。とはいえ、いつまでも飾っていると季節感がなくなりますし、お客様がいらしたときにだらしないという印象をもたれてしまうことにもなりますので、「きちんと片付けなさい」という教えかもしれませんね。片付けには晴れた日を選びましょう。

ひな人形は姉妹で共有してはいけない？

ひな人形は「一人ひと飾り」といわれ、姉妹で共有したり、親から受け継ぐのは良くないとも言われています。しかし、女の子それぞれに「ひな飾り」を用意し、飾るのは難しいと思います。新たに女の子が誕生した場合は、ひな人形を増やしていくといいという説もありますので、揃っていない人形やお飾りを増やしてあげるといったやり方のほうが現代の生活には、則しているのかもしれません。



池ノ島では

池ノ島での昼食は「おでん」を予定していますので、
今月も元気に池ノ島へお越し下さいね！